

# 養南新聞

発行所  
社会医療法人 緑峰会  
養南病院  
〒503-0401  
海津市南濃町津屋1508  
☎(0584)57-2511  
Fax(0584)57-2513  
http://www.youan.or.jp  
☎ younan@ogaki-tv.ne.jp

# 楽山児玉理事長 勇退へ

後任に関谷院長  
社会福祉法人「楽山・杜の会」の児玉範彦理事長(76)がこの9月30日をもって勇退することとなった。後任には関谷道晴養南病院院長(48)が就任する。

楽山・杜の会は、平成13年に児玉氏が立ち上げた社会福祉法人で、障がい者就労センター「やろまいか」と地域活動支援センター「グリーンヒル」の二つの機能を併せ持つ。現在約70人がこの施設を利用しながら社会復帰を目指している。

また「やろまいか」で作る草餅やプリンなどのお菓子や、平飼いで育てた鶏の玉子などはその品質の高さでも知られている。

今回児玉氏より健康上の理由から退任の申し出があり、理事会、評議員会で承認された。

後任理事長に就任する関谷氏は「ここまで育て上げた児玉さんの意志を継ぎ、さらに発展させていきたい」と意気込みを語る。

今後の新体制では養南病院との連携や職員の交流なども進むことが予想される。

おいでんさい祭 開催!!



11月3日(祝) 10時~15時



本当にお疲れ様でした

児玉範彦氏は故関谷重道前養南病院理事長とともに、昭和58年に養南病院を立ち上げた功労者。開設時から21年の長きにわたり初代事務長として辣腕を振るった。平成12年60歳の年に病院を退職し、楽山・杜の会を開院。以降17年にわたり障がい者の社会復帰に力を注いだ。その押し強い強さと明るく人柄、そして何より福祉に対する熱い思いと愛情で多くの人々に慕われた。

◆勉強会 ①  
9月25日(月)、褥瘡予防に関する勉強会が開催された。講師を務めた北病棟の小寺公彦係長は、「今後の業務の中で、ずれ力を意識しながら褥瘡予防をしてほしい」と語り、動画を交えながらの説明に、参加者は熱心に耳を傾けていた。

みか丸の病院ミシランガイド  
「新人研修」

養南病院には27年度から始まった新人研修システムがある。新人の尾関さんと玉城さん：新人って聞いてただただ、そこそこいってるとうな...」

尾関さん「うん、さいますけど...」

研修で養南病院の魅力伝わった?

玉「休暇取得について説明がありました。小さい子がいるので、子の看護休暇が多いのがマジ助かりですね。」

子供が小学校3年生まで使えるから、ママとしては助かるような。他にいい話があった?

尾「退職金の計算方法...」

◆「和食の日」  
(水谷慎輔係長編)  
「11月24日が「和食の日」だと知っている人がどれだけいるだろう。11月24日にほんしよくなんだそうだが、少々強引に過ぎるが、それはそれで構わない。俺は今、この日本で包丁を握り、多くの患者さんに本日の日本食つてやつを味わってもらえることに心から喜びを感じている。日本食は素材選びが命だ。給食だからって

も教えてもらいました。うふふ。」

入社早々退職金って...他は?

尾「他部署での実習が緊張します。」

今さら緊張するようないでもないような。

尾「玉「うん、さいますけど...」

メリットが明確な新人研修。今回の期待度：星3つ★★★



「マジ社〜」

「聞くだけ無駄でしたね...おかみさん」

◆勉強会 ②  
10月2日(月)及び10日(火)、北病棟の太田敦久主任より、行動制限最小化への看護について講義があり「患者の視点で多角的に考え、皆で最小化を目指す環境を作ることも大切」と語った。

◆家族教室  
10月15日(日)、統合失調症の家族教室が開催された。社会資源の活用に関して講演を行った相談課の澤田真名美係長は「本人や家族が笑顔で暮らすために、両者とも「仲間」を見つけて人と繋がることも大切」と語った。

◆11月の家族教室  
第一部「リワークプログラム」→再発のない復職を目指して  
講師 大野 一人係長 (作業療法士)  
第二部懇談会  
日時:11月19日(日) 14時~16時  
場所:デイケアセンター  
対象:気分障害 患者様とご家族

みか丸

大道芸  
すていね

「何もできないものねー」

「ハイー!」

「アート...」

卓球シリーズランキング (10月6日現在)

1位 N.T	2240P
2位 岡田馨志	1885P
3位 A.H	1565P
4位 棚橋めぐみ	1445P
5位 加賀の人	1375P
6位 藤塚友子	875P
7位 N.M	870P
8位 堀田宏一	845P

パンプキン杯結果  
(優勝)棚橋めぐみ(2位)関歩(3位)加賀の人

「最初からちよっとズレてたみたいですね」

◆AEDに触れよう  
AED(自動体外式除細動器)は電気ショックを与え心肺機能を回復させる機器である。デイケアでは使用法を学ぶ勉強会を開催。担当の神崎順次係長は実演を兼ねて使用法を説明する。「心臓マッサージは胸が5センチ沈むよう押しして下さい」と人形に心臓マッサージを行うと、嫌な音と共に肋骨が外れ、蘇生は失敗に終わった。

◆ブラリ城探訪  
半年間かけて外出企画を練っていた「ブラユウユウ」。ついに出発の日を迎え、彦根城を訪れる。観光客で賑わう中、彦根城のゆるキャラ「ひこにゃん」が登場する。歓声が上がった。担当の小藪枝里看護師は「みか丸より全然可愛い」と正直すぎる感想を述べていた。

◆名作を語る  
デイケアで上映する映画を紹介!今回も「おひら」と「ピエロ」です!今回は正に名作ね!

お「おひらです!」  
ピ「ピエロです!今回は正に名作ね!」  
お「主演は伝説の女優、ヘッパバーンよね。真実の口が出てくる所は映画史に残る名場面ね」

◆防災士の辞書  
火事の起き易い冬が近付き、デイケアでは防災訓練が実施された。避難訓練と防災啓発の講義が行われ、防災士の資格を持つ「岩山登課長は「まず自分の身を守る『自助』、そしてお互い助け合う『共助』を大事にしてください」と珍しく真面目に締めくくった。

◆勉強会 ①  
9月25日(月)、褥瘡予防に関する勉強会が開催された。講師を務めた北病棟の小寺公彦係長は、「今後の業務の中で、ずれ力を意識しながら褥瘡予防をしてほしい」と語り、動画を交えながらの説明に、参加者は熱心に耳を傾けていた。

◆学生さんの声  
看護実習を終了した大垣市医師会看護専門学校三年生の皆さんに病院の印象をお聞きしました。

「山、坂、虫と田舎のクセが強い!そしてスタッフが優しい!何より飯がうまい!就職したくなりますよね。」

\*最後に「コメントしてくれたい!」

「おいでんさい祭でまた来ます!」

◆羅笑門  
今月は7月からデイケア課で勤務している飯村聡さん(34)を紹介しました。

Q 入職のきっかけは?  
A 学生時代からメンタルヘルスに興味があって、精神保健福祉士の免許を取ってこちらに飛び込みました。皆さんホントに良くしてくれて、助かります。

Q 何か光るものを持ってますか?  
A そうですね。昔学生時代に『日本拳法』をしてました。

Q ハイっ!いただきます!た〜なるほど!だからデイケアに配属されました。

◆琵琶湖を学ぼう  
9月26日(火)、滋賀の「琵琶湖博物館」へ赴いた。この日は天候にも恵まれ、絶好の旅行日和であった。博物館ではグループに別々、琵琶湖の歴史や生物など多くの展示物に触れ学ぶことができた。

中でも人気だったのは、新たにリニューアルされた歴史の展示物で、白黒テレビや日本家屋などスタッフも含め昔を懐かしむ人が多かった。

◆今年も懲りずにゆるGUP  
このほどみか丸が性懲りもなく4度目のゆるキャラグランプリにエントリーしていることが分かった。年々順位を上げていくみか丸だが、一向に知名度向上には繋がっておらず、参加を疑問視する声もあがっている。しかし当のみか丸は「ゆるキャラブームも終わり誰も見向きもしなくなった今だからこそ上位進出のチャンス」と息巻く。

◆おいでんさい祭に大道芸人  
11月3日(祝)、「おいでんさい祭」に真っ赤な衣装がトレードマークの大道芸人「Kei」の出演が決定。「24時間テレビ」や「TOKYOガールズコレクション」などにも出演するKeiさんはハイテンションなトークとジャグリングを武器に会場を沸かせてくれること間違いなし!会場の雰囲気に合わせて様々な道具が飛び出すので、驚きと笑いを共感したい方は是非会場まで。

◆今年も懲りずにゆるGUP  
このほどみか丸が性懲りもなく4度目のゆるキャラグランプリにエントリーしていることが分かった。年々順位を上げていくみか丸だが、一向に知名度向上には繋がっておらず、参加を疑問視する声もあがっている。しかし当のみか丸は「ゆるキャラブームも終わり誰も見向きもしなくなった今だからこそ上位進出のチャンス」と息巻く。

◆今年も懲りずにゆるGUP  
このほどみか丸が性懲りもなく4度目のゆるキャラグランプリにエントリーしていることが分かった。年々順位を上げていくみか丸だが、一向に知名度向上には繋がっておらず、参加を疑問視する声もあがっている。しかし当のみか丸は「ゆるキャラブームも終わり誰も見向きもしなくなった今だからこそ上位進出のチャンス」と息巻く。